グローバルイベント2024実行委員会第2回委員会 次第

令和5年7月19日(水)11:00~ オンライン開催

- 1 開会
- 2 企画選定委員会の審査結果について【承認事項】
- 3 意見交換
- 4 閉会

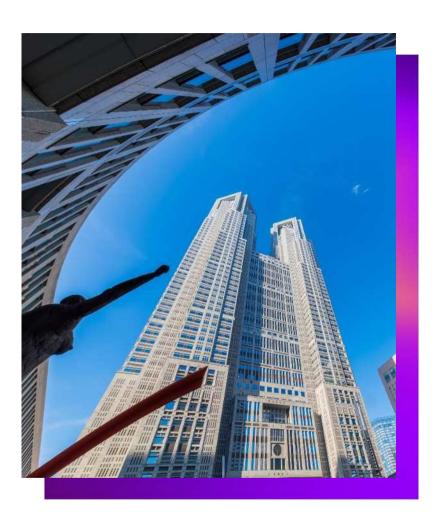
【配布資料】

資料1 次第

資料 2 出席者名簿

資料3 企画選定委員会の審査結果

1 開会



出席者

※敬称略

	組織名	役職名	氏名
委員長	東京都	副知事	宮坂 学 (みやさか まなぶ)
副委員長	東京都	 スタートアップ・国際金融都市戦略室長 	吉村 恵一 (よしむら けいいち)
委員	(一社)日本経済団体連合会	常務理事	岩村 有広 (いわむら ありひろ) ※欠席
委員	(公社)経済同友会	 常務理事・政策統括 	菅原 晶子 (すがはら あきこ)
委員	(一社)新経済連盟	事務局長	関 聡司 (せき さとし) ※代理出席 堀 圭一
委員	東京商工会議所	常務理事	小林 治彦 (こばやし はるひこ) ※欠席
委員	(一社)日本ベンチャーキャピタル協会	副会長	郷治 友孝 (ごうじ ともたか) ※欠席
委員	(一社)スタートアップエコシステム協会	代表理事	藤本 あゆみ (ふじもと あゆみ)
委員	(一社)スタートアップスタジオ協会	代表理事	佐々木 喜徳 (ささき よしのり)

2 企画選定委員会の 審査結果について



2 企画選定委員会の審査結果について

■契約件名

グローバルイベント 2024 に関する企画等業務委託

■企画選定委員会実施日

2023年7月13日(木)

■選考の経緯

希望申出の受付後、指名業者として選定された5者のうち、辞退2者を除く3者から企画の提案がなされ、 企画選定委員会において、審査基準に基づく厳正な審査を行った結果、A社の提案が最も点数が高かった。

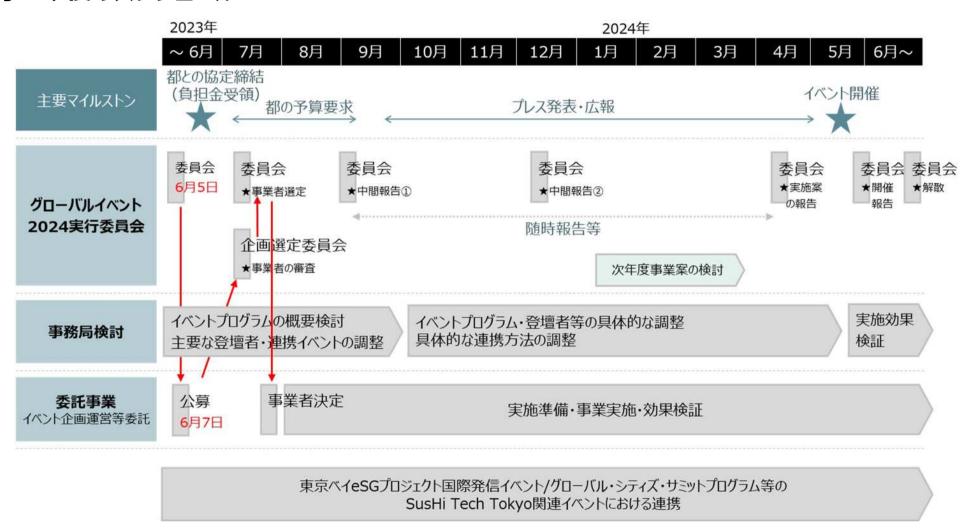
■審査結果(130点満点)

A社	B社	C社
90.3点	71点	66.7点

■審査委員

7名

参考: 今後のスケジュール



3 意見交換

- 報告
 - ▶ フランスパリで実施されたViva Tech等について共有
- 自由意見
 - ▶ 大企業の巻き込み方やオープンイノベーションの起こし方
 - ▶ どういったプログラムやその実施方法が効果的か
 - > 各団体での取り組み 等

4 閉会



グローバルイベント 2024 実行委員会第2回委員会 次第

日時:令和5年7月19日(木)11:00~12:00

場所:オンライン開催

- 1 開会
- 2 企画選定委員会の審査結果について【承認事項】
- 3 意見交換
- 4 閉会

【配布資料】

- 次第
- 出席者名簿
- ・企画選定委員会の審査結果

グローバルイベント 2024 実行委員会第2回委員会 出席者名簿

日時:令和5年7月19日(水)11:00~12:00

場所:オンライン開催

(敬称略)

	組織名	役職名	氏名	代理出席者
委員長	東京都	副知事	宮坂 学	
副委員長	東京都	スタートアップ・国際 金融都市戦略室長	吉村 恵一	
委員	(一社) 日本経済団体 連合会	常務理事	岩村有広	※ご欠席
委員	(公社)経済同友会	常務理事	菅原 晶子	
委員	(一社) 新経済連盟	事務局長	関 聡司	事務局次長 堀 圭一
委員	東京商工会議所	常務理事	小林 治彦	※ご欠席
委員	(一社) 日本ベンチャー キャピタル協会	副会長	郷治 友孝	※ご欠席
委員	(一社) スタートアップ エコシステム協会	代表理事	藤本 あゆみ	
委員	(一社) スタートアップ スタジオ協会	代表理事	佐々木 喜徳	

グローバルイベント2024企画選定委員会 審査基準/採点表 A社 平均:90.3点

	審査項目	審査の着眼点	配点	平均点
業務	里解(配点	15点)		
1	業務理解	・イベントの趣旨・目的を正しく理解し、国内・海外ともに高い訴求効果が期待できる魅力的な企画内容となっているか。 ・次回以降の開催も見据えた継続性があり、実効性の高い内容となっているか	5	3.9
2	未纺理件	・過剰な費用を要する提案となっていないか。・登壇者、プログラム内容の充実を最優先とした経費配分となっているか。	10	6.9
企画	(配点30点)		
3		国内外の関係団体、自治体、大学、企業等との連携について、イベントの効果を最大化するものとして具体的に提案されているか。	10	6.9
4		集客、及び協賛企業、アンバサダー等のパートナー獲得のための適切なプランが提案されているか。	5	3.3
5	企画	・オープンイノベーションが体現でき、国内外から幅広く参加者を募ることができるブース出展計画が提案されているか。・質の高いスタートアップに出展してもらうための工夫が提案されているか。	5	3.7
6		・登壇者、参加者等に関してダイバーシティを考慮し、多様性に富んだプログラム内容になっているか・イベントの主旨に鑑み、より豊かで持続可能な"未来の都市"を実現するための技術の活用を重視するとともに、サステナビリティに配慮した内容となっているか	5	3.0
7		・効果的なKPIが設定され、実現のための計画が示されているか ・KPI設定に関して具体的な事例を用いた根拠が示されているか	5	3.7
プロ・	グラム(配	点50点)		
8		- イベントの趣旨・目的、諸条件を的確に踏まえ、適切なプログラム・スケジュールが提案されているか。 ・連携イベントとの相乗効果を最大限に図る提案となっているか。 ・同種イベントとの比較分析を踏まえ、他のイベントとの差別化、東京ならではの個性・強み、東京のPRが可能な企画となっているか ・エンターテインメント要素の取込など、イベント認知度・集客力向上に向けた魅力的な提案がされているか。	20	13.1
9	プログラム	・オンライン、オフラインともに、イベントの趣旨・目的や対象に合致した魅力あるレイアウト・デザインとなっているか。 ・ハイブリッド開催であることを考慮し、オフライン・オンラインを効果的に連携させ最大の成果をあげる企画となっているか。	10	6.6
10		イベントの趣旨・目的に合うグローバルな著名人等のリストアップがされているか。また、内諾を得られているなど実現性があるか。	20	12.0
広報	(配点10点)		
11	広報	ターゲットの性格に応じ、効果的な広報媒体・手法を提案しているか。効率的なスケジュールとなっているか。	10	6.6
事業	の実現性(配点20点)		
12		- 具体的で実効性・確実性の高い企画内容となっているか。 - 本事業の確実な履行に当たって必要な業務工程を見込んでいるとともに、本事業を確実に実現できるスケジュールとなっているか。	10	8.3
13	事業の実現 性	・オフラインもしくはオンライン開催のイベントにおいて優れた実績があるなど、効率的な運営が期待できるか。 ・連絡・調整・交渉、登壇者・参加者の管理など、業務履行に必要な運営体制が整っているか。 ・統括責任者は適切な能力や経験のある人選となっているか。 ・イベント開催に効果的な内外のエコシステム関係者へのネットワーク、コネクションを活用した運営が確保できるか	10	8.3
その	他(配点 5	点)		
14	その他	企画提案全般を通じて、熱意が感じられ、積極性が見られるか。また、自社のノウハウや強みを活かし、創 意工夫を凝らした独自の提案がされているか。	5	4.1

グローバルイベント2024企画選定委員会 審査基準/採点表 B社 平均:71.0点

	審査項目	審査の着眼点	配点	平均点
業務	理解(配点	15点)		
1	₩ ₹ ₽ ΤΩ ΔΩ	・イベントの趣旨・目的を正しく理解し、国内・海外ともに高い訴求効果が期待できる魅力的な企画内容となっているか。 ・次回以降の開催も見据えた継続性があり、実効性の高い内容となっているか	5	2.9
2	┤業務理解 	・過剰な費用を要する提案となっていないか。・登壇者、プログラム内容の充実を最優先とした経費配分となっているか。	10	4.0
企画	(配点30点)		
3		国内外の関係団体、自治体、大学、企業等との連携について、イベントの効果を最大化するものとして具体的に提案されているか。	10	4.0
4		集客、及び協賛企業、アンバサダー等のパートナー獲得のための適切なプランが提案されているか。	5	2.9
5	企画	・オープンイノベーションが体現でき、国内外から幅広く参加者を募ることができるブース出展計画が提案されているか。 ・質の高いスタートアップに出展してもらうための工夫が提案されているか。	5	2.6
6		- 登壇者、参加者等に関してダイバーシティを考慮し、多様性に富んだプログラム内容になっているか - イベントの主旨に鑑み、より豊かで持続可能な"未来の都市"を実現するための技術の活用を重視すると ともに、サステナビリティに配慮した内容となっているか	5	3.3
7		・効果的なKPIが設定され、実現のための計画が示されているか ・KPI設定に関して具体的な事例を用いた根拠が示されているか	5	3.1
プロ・	グラム(配	点50点)		
8		- イベントの趣旨・目的、諸条件を的確に踏まえ、適切なプログラム・スケジュールが提案されているか。 - 連携イベントとの相乗効果を最大限に図る揺案となっているか。 - 同種イベントとの比較分析を踏まえ、他のイベントとの差別化、東京ならではの個性・強み、東京のPRが可能な企画となっているか - エンターテインメント要素の取込など、イベント認知度・集客力向上に向けた魅力的な提案がされているか。	20	12.6
9	プログラム	・オンライン、オフラインともに、イベントの趣旨・目的や対象に合致した魅力あるレイアウト・デザインとなっているか。 ・ハイブリッド開催であることを考慮し、オフライン・オンラインを効果的に連携させ最大の成果をあげる企画となっているか。	10	6.0
10	-	イベントの趣旨・目的に合うグローバルな著名人等のリストアップがされているか。また、内諾を得られているなど実現性があるか。	20	9.1
広報	· (配点10点)		
11	広報	ターゲットの性格に応じ、効果的な広報媒体・手法を提案しているか。効率的なスケジュールとなっているか。	10	5.4
事業	の実現性(配点20点)		
12		- 具体的で実効性・確実性の高い企画内容となっているか。 ・本事業の確実な履行に当たって必要な業務工程を見込んでいるとともに、本事業を確実に実現できるスケジュールとなっているか。	10	5.7
13	事業の実現 性	・オフラインもしくはオンライン開催のイベントにおいて優れた実績があるなど、効率的な運営が期待できるか。 ・連絡・調整・交渉、登壇者・参加者の管理など、業務履行に必要な運営体制が整っているか。 ・統括責任者は適切な能力や経験のある人選となっているか。 ・イベント開催に効果的な内外のエコシステム関係者へのネットワーク、コネクションを活用した運営が確保できるか	10	5.7
その	他(配点 5	点)		
14	その他	企画提案全般を通じて、熱意が感じられ、積極性が見られるか。また、自社のノウハウや強みを活かし、創意工夫を凝らした独自の提案がされているか。	5	3.7

グローバルイベント2024企画選定委員会 審査基準/採点表 C社 平均:66.7点

	審査項目	審査の着眼点	配 点	平均点
業務	理解(配点	15点)		
1	- 業務理解	・イベントの趣旨・目的を正しく理解し、国内・海外ともに高い訴求効果が期待できる魅力的な企画内容となっているか。 ・次回以降の開催も見据えた継続性があり、実効性の高い内容となっているか	5	2.6
2	一米伤理 件	・過剰な費用を要する提案となっていないか。・登壇者、プログラム内容の充実を最優先とした経費配分となっているか。	10	6.3
企画	(配点30点)		
3		国内外の関係団体、自治体、大学、企業等との連携について、イベントの効果を最大化するものとして具体的に提案されているか。	10	4.3
4		集客、及び協賛企業、アンバサダー等のパートナー獲得のための適切なプランが提案されているか。	5	2.6
5	企画	・オープンイノベーションが体現でき、国内外から幅広く参加者を募ることができるブース出展計画が提案されているか。・質の高いスタートアップに出展してもらうための工夫が提案されているか。	5	2.0
6		- 登壇者、参加者等に関してダイバーシティを考慮し、多様性に富んだプログラム内容になっているか・イベントの主旨に鑑み、より豊かで持続可能な"未来の都市"を実現するための技術の活用を重視するとともに、サステナビリティに配慮した内容となっているか	5	2.9
7		・効果的なKPIが設定され、実現のための計画が示されているか ・KPI設定に関して具体的な事例を用いた根拠が示されているか	5	2.9
プロ・	グラム(配	点50点)		
8		- イベントの趣旨・目的、諸条件を的確に踏まえ、適切なプログラム・スケジュールが提案されているか。 ・連携イベントとの相乗効果を最大限に図る提案となっているか。 ・同種イベントとの比較分析を踏まえ、他のイベントとの差別化、東京ならではの個性・強み、東京のPRが可能な企画となっているか ・エンターテインメント要素の取込など、イベント認知度・集客力向上に向けた魅力的な提案がされているか。	20	9.1
9	プログラム	・オンライン、オフラインともに、イベントの趣旨・目的や対象に合致した魅力あるレイアウト・デザインとなっているか。 ・ハイブリッド開催であることを考慮し、オフライン・オンラインを効果的に連携させ最大の成果をあげる企画となっているか。	10	6.0
10		イベントの趣旨・目的に合うグローバルな著名人等のリストアップがされているか。また、内諾を得られているなど実現性があるか。	20	9.7
広報	(配点10点)		
11	広報	ターゲットの性格に応じ、効果的な広報媒体・手法を提案しているか。効率的なスケジュールとなっているか。	10	4.6
事業	の実現性(配点20点)		
12		・具体的で実効性・確実性の高い企画内容となっているか。・本事業の確実な履行に当たって必要な業務工程を見込んでいるとともに、本事業を確実に実現できるスケジュールとなっているか。	10	5.7
13	事業の実現性	・オフラインもしくはオンライン開催のイベントにおいて優れた実績があるなど、効率的な運営が期待できるか。 ・連絡・調整・交渉、登壇者・参加者の管理など、業務履行に必要な運営体制が整っているか。 ・統括責任者は適切な能力や経験のある人選となっているか。 ・イベント開催に効果的な内外のエコシステム関係者へのネットワーク、コネクションを活用した運営が確保できるか	10	5.4
その	他(配点 5	点)		
14	その他	企画提案全般を通じて、熱意が感じられ、積極性が見られるか。また、自社のノウハウや強みを活かし、創 意工夫を凝らした独自の提案がされているか。	5	2.7
		소카占		66.7